お問い合わせ先

中間貯蔵施設　技術実証フィールド
設置：環境省
運営：中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）

＜所在地＞
〒979-1300 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字長者原731-1他
TEL：0240-23-5232

○アクセス
常磐自動車道大熊ICから車で約10分、国道6号線長者原東ゲートから中間貯蔵施設区域に入り約3分。なお、中間貯蔵施設区域への入域には、事前の一時立入許可申請が必要です。

＜連絡先＞
〒970-8026 福島県いわき市平字大町7-1
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
中間貯蔵管理センター　研究業務等推進課

TEL: 0246-23-8934　FAX：0246-23-8923
E-mail： chukan_center_kenkyu@jesconet.co.jp

※中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）は、法律に基づき、国等から委託を受けて中間貯蔵に係る事業を行っています。

中間貯蔵施設
技術実証フィールド

環境省
Ministry of the Environment

JESCO
Japan Environmental Storage & Safety Corporation

技術実証フィールドは、除去土壌等の減容・再生利用や最終処分を効率的に進めていくための技術開発を行うことを目的とした施設です。
ここでは、中間貯蔵施設エリア内に位置するという立地環境を生かし、中間貯蔵施設に運び込まれた除去土壌等を用いて、調査研究を行うことができます。

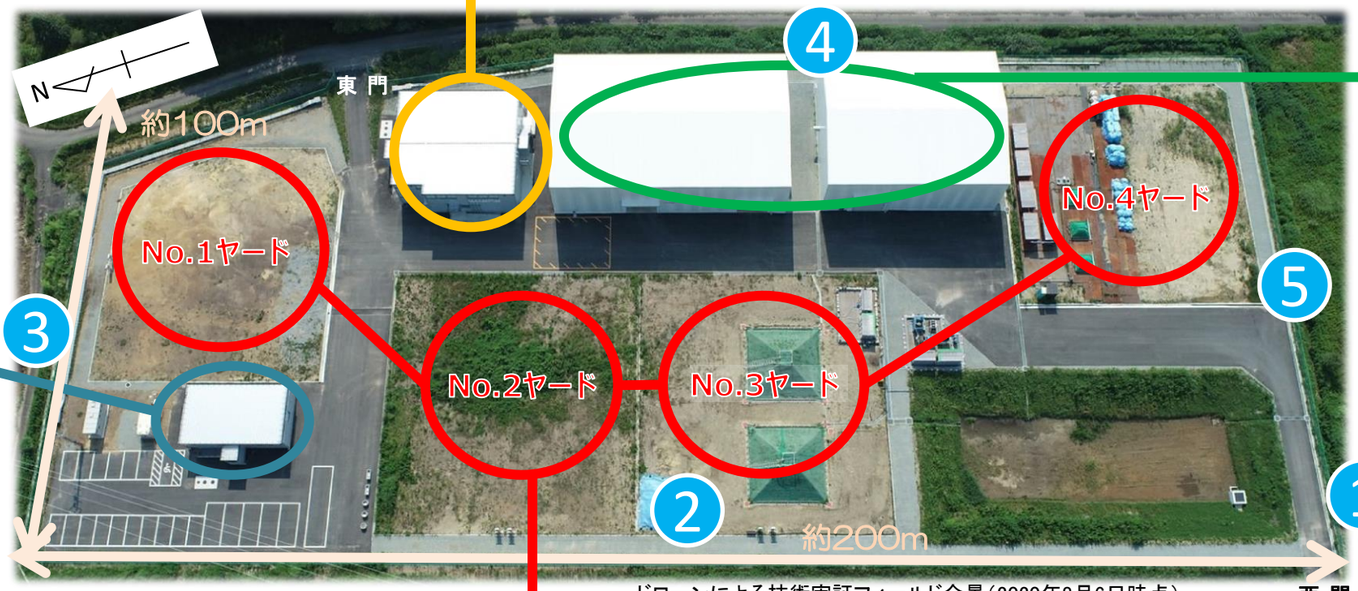
管理棟

事務室、会議室（大：20名用、小：12名用、web会議可）等を設置し、技術実証フィールドの管理運営を行います。

分析室棟

放射能濃度分析、土質試験、化学分析等の装置を設置し、実証試験に必要な分析等を行うことができます。

項目	主な測定装置	主な分析項目等
放射能濃度測定	ゲルマニウム半導体検出器	放射性物質濃度
土質試験	電磁式自動ふるい振とう機 電動式一軸圧縮試験装置 自動突固め試験機、CBR試験装置 恒温乾燥炉・電気マッフル炉	含水比、土粒子密度、粒度 液性・塑性限界、強熱減量 締固め、コーン指数、CBR 一軸圧縮強度
化学分析	イオンクロマトグラフ測定装置 原子吸光光度計 X線回折装置、水銀測定装置	水銀又はその化合物、重金属類 無機化合物、溶出操作
水質分析	pH計、電気伝導度計、濁度計	pH、電気伝導度、塩素イオン濃度 濁度、SS、COD



ドローンによる技術実証フィールド全景（2020年8月6日時点）

資材置場

除去土壌等の実証試験に用いる資材を保管する場所です。

実証ヤード

約40m×約40mのヤード（4面）を用いて、実証試験を行うことができます（二分割利用も可）。
実証ヤードは、公募を経て選考で選ばれる実証事業者や、JESCO（共同で研究を実施する者を含む。）が利用します。

放射線モニタリング

技術実証フィールド内は、JESCO及び実証事業者が定期的に放射線量のモニタリングを行い、作業者の被ばく線量の管理、周辺環境の安全確保を確実に実施します。

放射線モニタリング結果（μSv/h）

	工事開始時(2019/2)	資材搬入前(2019/9)	工事終了時(2020/1)
1	5.15	1.68	1.40
2	2.18	0.56	0.53
3	2.07	1.60	0.52
4	3.28	0.95	0.70
5	4.60	1.58	0.89

※③と⑤については、資材搬入後の工事により減少したものと考えられます。